



薫小だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



郡山市立薫小学校

学校便り No. 4

令和5年 5月 1日

文責：校長 齋藤和彦

新年度～ひと月の成長！

手をつないで送ってくれた家の人と離れがたく..何度も振り向いて手をふっていた1年生。玄関での見送りも,何度もお母さんの手にタッチして..力を充電して家を出る子も。

4月ひと月を終えて,今は,どうでしょう？

「いってきま～す！」あたり前のように出発する姿や「だいじょうぶ！早く行って！」と,横断歩道まで送ってもらって,友達の姿を見つけ,うれしそうに合流して校門をくぐる子。

“お母さんと一緒にいたいのがなあ”の気持ちを“学校スイッチ”に切り替えて登校する姿を見ていると,100点！をあげたいような気持ちで黄色い帽子とランドセルの1年生を見ていました。うれしい確かな成長の姿です。

日々の学校教育で育つ姿もちろんですが,

きつと,各家庭でも,お子さんのがんばりを励まし..ほめて..時に勇気づけてあげたり..の支えがあって「この確かな成長の姿」につながっているのですね。「ありがとうございます」



連休中の事故に注意しましょう

- ◆ 外出するときは,行き先と帰る時刻を家の人に伝える
- ◆ 道路横断(横断歩道)は,「止まる・左右確認」(飛び出しは絶対ダメ)
- ◆ 自転車乗りは,必ずヘルメット着用
- ◆ 不審者に注意『いか/の/お/す/し』

いか	知らない人について	いかない
の	知らない人の車には	のらない
お	おおごえで	さけぶ
す	すぐに	にげる
し	家の人や学校に	しらせる

- ◆ 「してはいけないこと」をしない
- ◆ 「自分がされたら嫌なこと」は,友達にもしてはいけません(心の事故)

連休明けの登校日に困らないように,できるだけ学校がある日と同じ生活リズムで過ごしましょう。

- 寝る時刻・起きる時刻
- 朝ごはんを食べる
- ※「ゲームの時間」に注意



うれしい お葉書が届きました

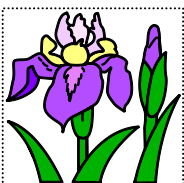


先週末,学校にとてもうれしいお葉書が届きました。すてきなアヤメの絵手紙が裏面に添えられた,地域の方からのお葉書でした。

『昨日,御校の児童さんから挨拶を受けました。非常に嬉しかったです。子供らしさが見られ,学校の指導の素晴らしさがありありでした。どうか,子供達が子供らしく健やかに伸び伸びと育つような教育を続けて頂きたいと思います。』

早速,昼の放送で,よい子の係の先生から,全校生へ紹介していただきました。

薫の子の学校外での姿や行動が地域の方の目に心に届くこと,学校で学んだこと(家庭の教え)が本物となっていることが嬉しいのです。



◆◇校長室より(ゲーム障害)◇◆

WHO(世界保健機関)は,『ゲーム障害』(ゲームに熱中し,利用時間などを自分でコントロールできなくなり,日常生活に支障がでる病気)を新たな疾患分類に加えました。治療が遅れると,脳に異常な反応が起きて,依存状態から抜け出すことが困難になってしまいます。

「ゲーム依存」=「ネット依存」も同様です。

子どもに与えたゲーム,タブレット,スマホを正しく活用させる『家庭でのルールづくり』(モラル・約束・躰)が大切です。

■ おもしろい「家庭ルール」を紹介します

- ゲームの充電器は保護者が管理します
- 充電できるのは週1回(日曜の夜だけ)

- 時間外にゲームをするなら..の約束
- 夜8時すぎは立ってする

しかも,親の目の前で!

(親子の合意のうえで実践!)

(子どもにも自己責任発生!)

